

不審者侵入防犯訓練～R1. 7. 23～

保育所では、川平駐在の山内巡査部長と青年会の協力のもと、不審者侵入防犯訓練を行いました。事前に、不審者が出たらどうするのか絵本で子ども達に読み聞かせをして、訓練を開始。不安そうに外の様子を伺いながら、先生方の「大丈夫だよ～」「先生が守るからね～」の言葉を聞いて、静かに待つ子ども達。駆けつけた警察官に不審者が捕まえられるのを見て、ホッとした様子の子も達でした。



不審者がでたら～



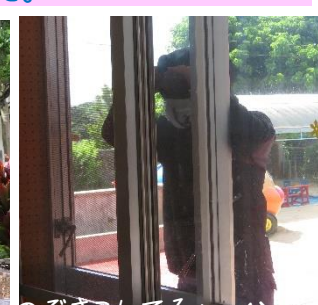
おや。怪しい人が



ハブが出た!!みんな集まって～!!



あ!!乗り越えてきた!!



のぞきこんでるよ～



何か用事ですか?



不安そうな子ども達。大丈夫だよ～と声をかけて



不審者が捕まり、ホッと安心の子どもたち。

訓練終了後は、山内巡査部長と青年会の上間さんと一緒に「いか(ない)・の(らない)・お(おごえをだして)・す(ぐみげる)・し(らせる)」を学び、また、地域にも逃げる場所『こども110番の家』があることも教えてもらいました。また、警察官が持っているアイテムも紹介してもらい、最後はハイタッチで見送りをしました。



「こども110番の家」も覚えてね!!



「いか・の・お・す・し」覚えてたよ!



手錠や無線、警察手帳などをもってるとよ◎
小さいポッケにはマスクを入れてるよ(▽)



みんな大好き「ワイドー」のポーズでパチリ!*